

新年の幕開け、希望ある政治へ踏み出す年に



吉川区下町から見た米山さん（4日撮影）

新年の幕開けを迎えた。日頃より、私の活動レポートをお読みいただき感謝申し上げます。

昨年、国政では「改ざん」「隠ぺい」「ウソ答弁」など信じられない事態が続きました。沖縄の辺野古基地問題で象徴されるように、安倍内閣の民意に逆らう暴走はとど

まるところを知りません。まさに戦後最悪の政治です。

こうした安倍政権に対するたたかいは7年目に達した。ますます激しいたたかいとなると思っています。

今年は、統一地方選と参院選が続いて行われる12年に1度の年です。

「安倍改憲」阻止、消費税10%増税中止、沖縄米軍新基地建設反対などを焦点に、国民が政治を動かす重要な1年にしていかなければなりません。

新潟県では昨年、市民と野党の共闘が大きく広がりました。新年は、こうした動きを全国に広げ、希望の持てる新しい政治の実現へ、歴史的な一歩を踏み出したいものです。

私は、市民のみなさんの願いをしっかりと市政に届けるとともに、県政、国政でも希望が持てる政治実現のために全力で頑張ります。今年もよろしく願います。



4日の新年祝賀会、リージョンには2000人を超える人たちが集まりました。オープニングは名立太鼓、すばらしい演奏でした。市長は年頭挨拶で昨年度を振り返り、新年度の抱負、期待を語りました。会場及びその周辺では、吉川区上川谷出身のMさんや高校時代の同級生、大島区藤尾の親戚の人などからも声をかけていただきました。感謝です。



【ノボロギク】キク科の越年生または一年生の広葉雑草。漢字で、「野檻樓菊」と書きます。開花は通常5月～8月ですが、暖かければ冬近くまで開花します。花は黄色く筒状です。写真は12月16日、吉川区大乘寺にて撮影しました。

まずは一車線確保へ

先月28日の地滑りで近くの県道が通行止めとなり、厳しい状況となっている大島区藤尾。2日、現場に再度行き、最新の状況を見てきました。

布施町内会長さんは、「新年会では、最初に『おめでとう』という言葉が出なかった。でも市役所のしょも来てくれた。（県も）遅くない時期に工事にかかって、まずは一車線を確保したいとのこと。（道は）何とかかなると思っただけで、ばるしかない」と話しておられました。

町内会長さんの人柄にもよりますが、明るい表情なので安心しました。

はしづめ法一の
活動レポート

No.1891 2019.1.6

発行・編集 日本共産党上越市議 橋爪のりかず
Tel 025-548-3628

通じないときは 090-5392-1961
E-mail hasiznyg@ruby.ocn.ne.jp
URL <http://www.hose1.jp/>



ブログ
「ホーセの見たある記」は
← こちら

橋爪法一

検索

春よ来い

第五三九回 懐かしの写真集

新年の初回も母のことを書きます。年末のある日のこと、これなら母が喜んで見るかも知れない、そう思っ一冊の写真集を居間のコタツのそばに置いておきました。

写真集のタイトルは「懐かしのわが街上越」。寺町にある日蓮宗・長遠寺の前住職、岡観妙さん（故人）が戦後撮られた写真を集めたものです。数日後、「おまん、本、見たかね」と母に聞くと、「見たよ、いい本だった」という返事でした。

この写真集を初めて見たとき、私は懐かしさでいっぱいになりました。高田の街の写真が中心でしたが、牧や吉川などの農村部の写真も掲載されていましたし、何よりも豪雪との闘いや数十年前のバスが載っている。母や私が歩んできた歴史と重なるものが多かったのです。これなら母の記憶力を活性化させるに違いないと思いました。

この日、コタツに入っていた母は次々と「思い出」話を語り始めました。母が最初に語ったのは「紙芝居の写真」です。「とちやの紙芝居。出てたな」と言いました。

いうまでもなく、掲載されていたのは私のもではありません。ただ、私が乳搾りを始めたばかりの頃、県酪農民協議会の「牛乳まつり」で、私の乳搾りの様子が紙芝居になったことがありました。これを「新潟県で最後の紙芝居屋さん」と言われた新潟市古町の西村徳治さん（故人）が演じてくださったのです。このときの写真を母が記憶していて、岡さんの写真と混同したのでしよう。

母に、「似ているでも、この写真は高田で撮ったもんだよ」と教えたところ、私の言葉に反論することなく、今度は、三〇年ほど前、タカヤブ（屋号）のアキちゃんを子守していたことを語り始めました。母の記憶には、アキちゃんが吉川から高田方面

へ引っ越したことがすっかり入っていたんですね。「アキちゃんは頭がかたい子で、頭、ゴツンゴツンコしようてがで、したら、オシのほが痛くなつてオレが泣いた」と言いました。

ここまで来ると、母の思い出の引き出しは開けっ放しになります。

ノリカズは「じゃいわ」（蛇岩？）という藤尾と嶺の間にある山にノノバ採りに行ったもんだ。お盆泊まりのとき、五軒角間から藤尾へ行った。イチベイ（屋号）というでっけ家から尾神のアメヤ（屋号）に嫁に来た人と一緒に帰ったがど。その嫁さんが、「おらちでチュウハン食べよさ」そつてそこちに入つて、マンマ食つた。とちやが牛のエサを牛舎の二階にすつと運ばれるようにするてがで、ベト（土）削つていたら、赤ベトのなかから、でっけ袋担いだ大黒様が出てきた……。

三つ目の話はこれまでも聞いたことのある話でしたが、「じゃいわ」の話と藤尾のイチベイに上がり込んでマンマ食つた話は初耳でした。もっとも、私がノノバ採りに行った山は蛭場から見える「にようだい」の東側です。母の勘違いでしよう。

この日、母が語った傑作は私が通っていた水源分校での話です。

オレが分場に行つたら、女の先生が教えてくんだったけど。ノリカズが先生に、ねぶつてすけ、いっとき、ねぶらしてくれ、と言つたてがど。それ、忘れられねえな。家に帰つてから、ノリカズに、学校てがは勉強するぞこたすけ、そんがんこと言つちやダメだど、とオレは言つたがど……。

やはや、やはや。最後は私に説教した話でした。この話も初めてです。岡さんの写真集のおかげで、懐かしいだけでなく、楽しい思い出にもひたることができました。

私が選んだ2018年の10大ニュース

ニュースフラッシュ

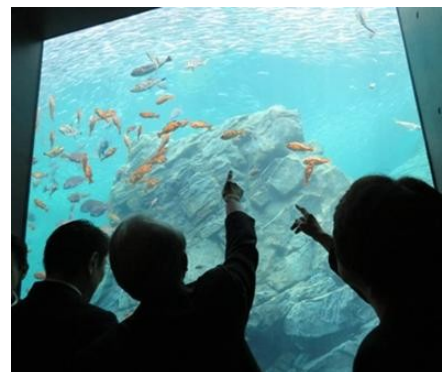
上越地域各消防署における空間放射線量測定結果

測定は毎日午前9時。数値はマイクロシーベルト。1時間当たりの測定量です。

消防署によると、通常は1時間当たり0.016~0.16μSv(マイクロシーベルト)だとのこと。

	12月26日(水)	1月2日(水)
上越南消防署	0.050	0.050
上越北消防署	0.043	0.050
新井消防署	0.043	0.047
頸北消防署	0.050	0.047
頸南消防署	0.050	0.060
東頸消防署	0.050	0.050
高士分遣所	0.043	0.057
名立分遣所	0.053	0.057

①寒波で平場也大混乱。写真は柿崎区芋島（2月6日）



- ②中山間地中心に干ばつ被害広がる。写真は安塚区上方地内。
- ③8月には豪雨災害も。
- ④水族博物館「うみがたり」オープン。入館者、すでに60万人突破。
- ⑤放射線モニタリングポスト、夜間もデータを電光表示へ。
- ⑥市内のすべての小中学校の通教室にエアコン設置へ。

- ⑦核廃絶意見書、市議会で全会一位で採択。
- ⑧上越市体操アリーナ電気工事などの入札で「一位不動」相次ぐ。
- ⑨素人芝居大浦安、笑いと感動の最終公演。
- ⑩随想シリーズ、「春よ来い」、500回突破。祝う会開催される。

